



令和8年度 新採用職員 入組式



地域に貢献できる職員へ！

JA種子屋久は4月1日、JA本所で新採用職員の入組式を開き、4人がJA職員としての第1歩を踏み出しました。

式では、宮脇組合長が「組合員・地域住民に親しまれ信頼されるという経営理念の下、協同の意識を持って業務に励んでほしい」と期待を込め激励し、辞令を交付しました。

新採用職員を代表し、日高竜磨職員は「JA職員としての自覚と覚悟を持ち、一日でも早く組合員・地域住民に貢献できるよう尽力していきたい」と誓いの言葉を述べました。

新採用職員は、4月8日までJA事業やビジネスマナーに関する研修を受け、9日より配属先に着任しました。



▲新採用職員代表挨拶をする日高職員

